

2021 11.20 Sat 9:30 - 16:30

戦争の ランドスケープと 先史社会




11/20 SAT 司会: 松木 武彦 (国立歴史民俗博物館 教授)


- 9:30~9:45 開催の趣旨
松木武彦 (国立歴史民俗博物館 教授)
- 第I部 (午前) 「現地トップ研究者が紹介する 先史時代の戦争」
講演者リモート参加・同時通訳
- 9:45~10:45
エリザベス・アーカッシュ (ピッツバーグ大学人類学考古学担当 教授)
「スペイン人侵入以前のアンデス社会における戦争と暴力—様々な資料の比較を通じて」
- 10:45~11:45
スティーヴン・ルブラン
(ハーバード大学ビーボディ考古学・民族学博物館 前副館長)
「社会変化誘発要因としての戦争」
- 11:45~13:15 休憩

- 第II部 (午後) 「日本考古学の研究者が語る 先史時代戦争研究の第一線」
- 13:15~14:00
佐々木憲一 (明治大学文学部 教授)
「北アメリカ先史時代の戦争」
- 14:00~14:45
寺前直人 (駒澤大学文学部 教授)
「弥生・古墳時代における攻めと守りの変質とその画期」
- 14:45~15:00 休憩
- 15:00~15:45
松木武彦 (国立歴史民俗博物館 教授)
「古墳の儀礼と戦争」
- 15:45~16:15
三者討論「先史時代の戦争と社会」
- 16:15~16:30 閉会の辞

お申し込み方法

参加申込フォーム 

以下のリンク先の参加申込フォームに必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
▶ <https://www.rekihaku.ac.jp/research/inter/2021/symposium2021.html#b>

リモート参加 

インターネットからリモートでの参加をご希望の方は左記リンク先の「リモート参加」よりお申し込みいただくか、上記QRコードのリンク先より必要事項記入の上お申し込みください。

参加費：無料／定員：50名 (事前申込制、先着順) / 対象：研究者、一般 / 使用言語：日本語および英語 (第I部、同時通訳あり)

開催場所 国立歴史民俗博物館 講堂 および リモート開催

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町 117 番地

交通案内 ◆京成電鉄線利用の場合
京成上野駅から京成佐倉駅(京成本線特急利用の場合約55分)下車、バス約5分(一部直通バスあり)または徒歩約15分

◆JR線利用の場合
東京駅から総武本線佐倉駅(快速利用の場合約60分)下車、バス約15分(一部直通バスあり) 

主催 国立歴史民俗博物館
共催 岡山大学文明動態学研究所・新学術領域研究
「出ユーラシアの統合的人類学—文明創出メカニズムの解明—」